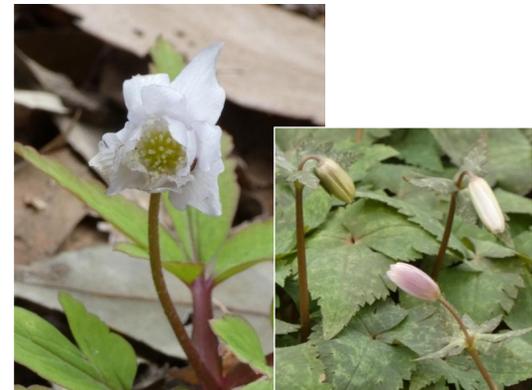




1位 サンシュユ、ハクモクレン



2位 トサミズキ、イヌコリヤナギ



3位・ユキワリイチゲ、オオミスミソウなど



トピックス カンアオイの仲間

植物多様性を知る・守る・伝える 筑波実験植物園

みごろの植物

第1060号 2026年3月5日 次号予定3/13



カラー版はこちらから

長いつぼみ時代を経て、ミツマタのかわいい花が咲きました



今週のベスト3!

青い嵐が目印です

1位 サンシュユが枝先に黄色い花を咲かせています。ハクモクレンのフカフカなつぼみが日ごとにふくらんでいます。

2位 つくばね橋付近でトサミズキ[NT]がほぼ満開になりました。花たちが楽しそうに風に揺れています。イヌコリヤナギの花穂が赤と黄色のブラシのようで賑やかです。

3位 ユキワリイチゲの優しい色合いの花、オオミスミソウやキクザキイチゲなど、かわいい花に癒されます。※陽があたると花が開きます。開いていない場合もありますが、ご了承ください。



じゅもーく先生トピックス

★カンアオイの仲間

Asarum spp. ウマノスズクサ科

徳川の家紋で有名なフタバアオイの仲間では寒い時期に青々と茂ることから寒葵の名があります。なんと日本に50種以上ありますが、多くは絶滅の危機に瀕しています。カントウカンアオイやクワイバカンアオイといった種は冬咲きで、葉に隠れるように地面すれすれに花をつけます。花は赤紫や茶色で、まるでたて穴のような非常に不思議な姿をしています。一部の種ではキノコに擬態しているとも言われており、キノコと間違えたキノコバエの仲間が花の内部にあるひだに卵を産みにやってきて、その時に花粉が運ばれることが知られています。

筑波実験植物園 | 植物研究部 多様性解析・保全グループ 奥山雄大

1 カワツザクラ(河津桜) あっというまに満開を迎えたピンク色の花に気分もほっこりします。

2 テーダマツ 青々した葉の中のつぼみがふくらんでいます。落ち葉はふさふさの絨毯のようです。

3 リュウキュウアセビ[CR] 白い釣鐘型の花が並んで咲いています。

4 マメツタ 茶色い胞子からエネルギーをもらえそう!

5 オニシバリ(ナツボウズ) やさしい黄緑色の花から漂う、清らかな香りが何ともいえません。

6 モクレイシ 小さな小さな花が咲いています。

7 メギ 芽吹き始め、するどい棘が目立っています。

8 マユミ 葉芽が大きくなりました。芽吹きが楽しみです。

9 ダンコウバイ 早春を彩る黄色い花からいい香りがしています。

10 ミヤマウグイスカグラ 枯れ木のような枝の先にかわいい花がポンと咲いています。

11 マルバマンサク 逆光で見ると花びらが金色に輝いて見えます。

12 カタクリ 早くも葉とつぼみが出てきました! 本格的な春の訪れが近づいているようです。

琉球植物

～南国を育む植物たち～

3/20(金・祝)～3/29(日)
会期中無休

A サバンナ温室
B 熱帯雨林温室
C 水生植物温室
D 熱帯資源植物温室
多目的温室
絶滅危惧植物温室

★花
❖果実・種子
◇その他
ぬり絵の植物
工事中

W 世界の生態区
H 生命を支える多様性区

配布中のぬりえ
② カタクリ
題材の見ごろ時期がずれる場合や
題材変更、配布休止の場合があります。
なくなり次第配布終了となります。

環境省レッドリストカテゴリ
↑危険度
[CR] 絶滅危惧IA類
[EN] 絶滅危惧IB類
[VU] 絶滅危惧II類
[NT] 準絶滅危惧

以下ご遠慮ください。植物園の植物はすべて研究対象です。

ペットの入園 (介助犬を除く)
動植物の採集 (落ち葉・実などを含む)
園路・ロープ・柵から中への立ち入り
道具・採集道具の持ち込み
喫煙、飲酒

見ごろ期間の短いものもあります。ご了承ください。筑波実験植物園では、科の表示を「新エングレー体系」から「APG体系」へ変更しています。筑波実験植物園ホームページ <https://www.tbg.kahaku.go.jp/>

温室のみごろ植物

第1060号 2026年3月5日 次号予定3/13

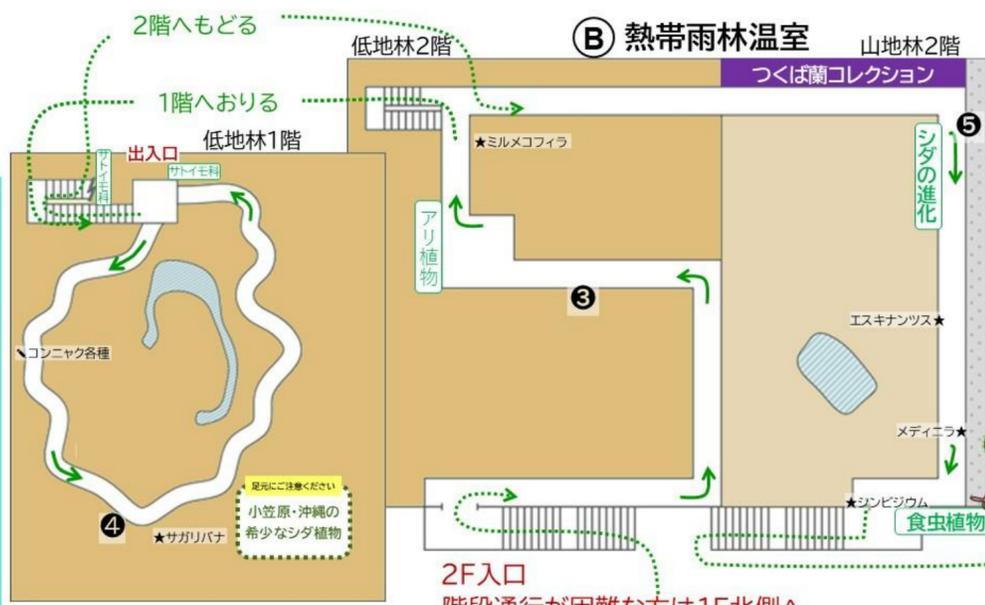
今週のベスト3!

黄色い丸が目印です

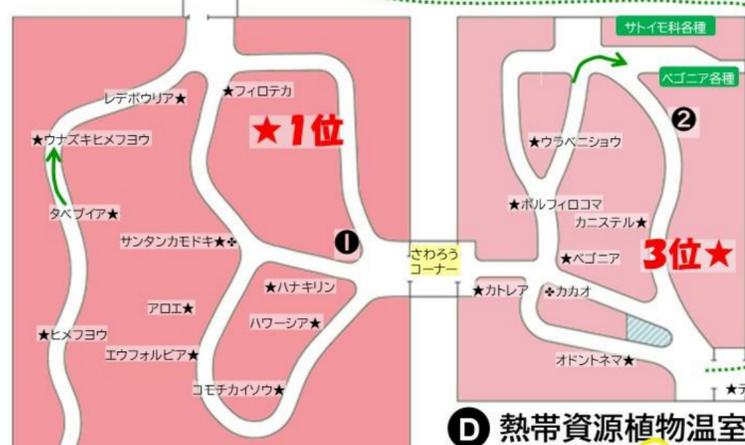
1位 クサントロエア・グラウカ 噴水のような細い葉の中心から1本の花茎が伸びているのがかっこいいです。

2位 エウフォルビア・プニケア 花のように見える赤い苞の中に小さな黄色い花が咲いています。蜜がきらきら輝いています。

3位 アカバナナ 見上げると緑色の実と赤紫色の大きな苞が下がっています。実が大きくなってきました。



② 熱帯雨林温室



① サバナ温室

④ 熱帯資源植物温室

環境省レッドリストカテゴリー

- ↑ 危険度
- [CR] 絶滅危惧IA類
- [EN] 絶滅危惧IB類
- [VU] 絶滅危惧II類
- [NT] 準絶滅危惧

- ★ 花
- ✪ 果実・種子
- ◇ その他
- ◇ ぬり絵の植物
- 👷 工事中

研修展示館

1F展示室は「琉球の植物」準備のため閉鎖中です

2F入口 階段通行が困難な方は1F北側へ

⑤

⑥

③ 水生植物温室

休憩コーナー

多目的温室は「琉球の植物」展示準備のため3/10頃～閉鎖予定です

小笠原の植物

多目的温室

みごろの植物

カラー版 →→→

- ① デンドロビウム・スペキオスム 房状に無数の白色の花を付けています。
- ② クレロデンドルム・クアドリロクラレ クルッとカールした花卉が印象的です。
- ③ バウヒニア・アウレイフォリア フワフワな赤ちゃん葉っぱがいっぱいでとても可愛いです。
- ④ ファレリア・オクタンドラ 枝先や葉の付け根につぼみがいくつもあります。
- ⑤ デンドロビウム各種 種によって色や形がさまざまです。
- ⑥ カンデリア・カandel 細いヒトデのような形の白い花が咲いています。

じゅもーく先生トピックス 3位 バナナ *Musa spp.* バショウ科

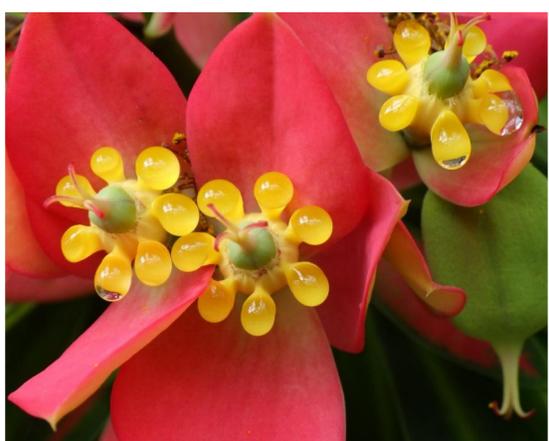
温室でバナナを見つけたら、ぜひ花も探して見てほしい。バナナができていく茎(花序と呼ぶ)を先の方へとたどると、筆のような格好をした部分がある。そこに花がある。紫がかった葉(苞とよぶ)が運良く開いていると、その内側の根元に小さな花が並んでいるのが見える。近くの地面に黄色や白い花、苞が落ちていることもある。バナナの花序では、雌花が数回咲いた後で雄花が咲く。雌花だけにバナナができるので、長くのびた花序の基部にだけバナナができる。雌花も雄花も大量に蜜を出す。雌花のほうが多くしたるほどである。落ちている花もべたべたする。蜜はねっとりとして非常に甘い。昼間はアリなどいろいろな昆虫が訪れるが、花粉を運ぶのは主にコウモリである。苞にとまって蜜を吸うため、自生地では苞にコウモリの爪痕がついているそう。バナナの野生種は世界でおよそ70種が知られるが、花序が立ち上がる種類は鳥が、花序が垂れ下がったり、横向きに伸びる種類はコウモリが主に花粉を運ぶと考えられている。バナナの野生種は受粉しないと十分バナナが育たず、受粉して育ったバナナは中に黒い種子が多数あり、食べられる部分がほとんどない。しかしバナナの栽培品種は、受粉せずともバナナが育ち、バナナの中に種子ができないものを野生種から選び抜いたものである。植物園ではバナナの野生種(トラフバショウやリュウキュウイトバショウなど)と栽培品種(アカバナナ、サンジャクバナナなど)の両方が見られる。

筑波実験植物園 | 植物研究部 多様性解析・保全グループ 堤千絵

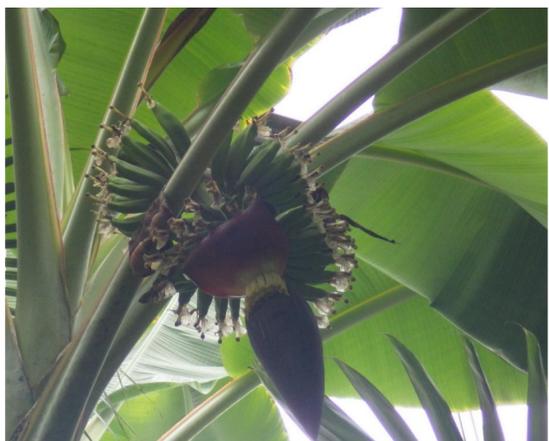
見ごろ期間の短いものもあります。ご了承ください。



1位 クサントロエア・グラウカ



2位 エウフォルビア・プニケア



3位・トピックス アカバナナ